

第6回 岐阜大学先端創薬医療シンポジウム 岐阜大学RNA創薬研究会 合同シンポジウム ～ miRNAによる臨床試験を目指して～

日時 2013年11月29日(金) 10:15-17:20

会場 TKP品川カンファレンスセンター ANNEX 3F ホール2
(JR品川駅(高輪口 徒歩3分) (東京都港区高輪3-13-1))

主催 岐阜大学大学院 連合創薬医療情報研究科・工学研究科

定員 80名(申込先着順)
参加費無料

10:15 開会挨拶 —— 岐阜大学 / 北出 幸夫

10:20 [特別講演]
繰返される失敗・多くの障害を乗り越え、
RNAi創薬を実現するために
—— 株式会社RNAi顧問・株式会社バイオシンクタンク 社長 / 名取 幸和

11:10 RNA創薬を目指した
高機能性RNA分子の創製
—— 岐阜大学大学院工学研究科 教授 / 北出 幸夫

11:40 ポスターセッション(概要説明)

12:00 意見交流会(ランチを含む)

12:40 ポスターセッション(質疑応答)

13:10 がん細胞におけるmiRNAの
プロセッシング異常
—— 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科創薬科学専攻 教授 / 赤尾 幸博

13:40 [依頼講演]
犬口腔内メラノーマに対する
miR-205による治療の試みと比較腫瘍学
—— 岐阜大学大学院連合獣医学研究科 准教授 / 森 崇

14:10 [特別講演]
miRNA医薬品の開発
—— 東京医科大学分子病理学講座 主任教授 / 黒田 雅彦

15:00 コーヒーブレイク

15:20 [一般講演]
大腸癌分泌膜小胞による血管新生とその分子メカニズム
岐阜大学大学院 研究員 / 山田 名美

メラノーマ細胞に対する化学修飾microRNA-205の腫瘍抑制効果
岐阜大学大学院 / 岩崎 純也

大腸癌細胞におけるmiR-124の細胞死誘導
岐阜大学大学院 / 三木 高平

Resveratrolによる
miR-34a/E2F3/Sirt1カスケードを介した抗がん作用
岐阜大学大学院 / 熊崎 実南

オフターゲット効果の回避を目指した
3'-末端化学修飾RNAの開発
岐阜大学大学院 研究員 / 中島 礼美

超分子化学的手法を活用した薬物送達の可能性
岐阜大学大学院工学研究科 准教授 / 池田 将

芳香族核置換反応を利用した高感度遺伝子検出
岐阜大学工学部 助教 / 柴田 綾

17:15 閉会挨拶 —— 岐阜大学 / 赤尾 幸博

[申込方法] ①氏名 ②勤務先 ③所属 ④メールアドレスを記入の上、下記学会事務担当メールアドレス宛にお申込ください。当日参加も可能です。

[問合せ・申込先] 〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学工学部化学・生命工学科 教授 / 北出 幸夫 電話 : 058-293-2640 学会事務担当 / 森島 E-mail: emori@gifu-u.ac.jp

詳細URL http://www1.gifu-u.ac.jp/~mb_chem1/



岐阜大学
GIFU UNIVERSITY